

## 道民の意識に関するアンケート調査 ～ケアラー支援について～

「北海道ケアラー支援条例」において、ケアラーとは、「援助を必要とする家族、友人その他の身近な人に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する」方と定義しており、ヤングケアラーは、このうち、18歳未満の方を指します。

**問1 あなたは、「ケアラー」や「ヤングケアラー」という言葉をどの程度ご存じですか。  
次の中から1つだけお選びください。**

- (1) よく知っている（言葉も内容も理解している）
- (2) ある程度は知っている（言葉や内容をなんとなく理解している）
- (3) 聞いたことはあるがよく知らない（言葉は知っているが、内容は分からない）
- (4) 全く知らなかった（この調査で初めて知った）

**問2 ※ 問1で選択肢（1）又は（2）を選んだ方のみお答えください。**

**「ケアラー」や「ヤングケアラー」という言葉をどのようにして知りましたか。  
次の中からいくつでもお選びください。**

- (1) 新聞 (2) テレビ (3) ラジオ (4) インターネット・SNS
- (5) ポスター・リーフレット (6) 道の広報（広報紙、ホームページ等）
- (7) 市町村の広報（広報紙、ホームページ等） (8) 研修、講演会・シンポジウム
- (9) 書籍・雑誌 (10) その他

**問3 あなたご自身は、現在ケアラーですか。又は過去にそうでしたか。  
次の中から1つだけお選びください。**

- (1) ヤングケアラーではなかったが、18歳以降にケアラーである（あった）
- (2) かつてヤングケアラーであり、18歳以降もケアラーである（あった）
- (3) かつてヤングケアラーであったが、18歳以降はケアラーではない
- (4) いいえ（過去・現在ともケアラーではない）
- (5) 分からない

**問4 ※ 問3で選択肢（1）～（3）を選んだ方のみお答えください。**

**「ケアラー」や「ヤングケアラー」に必要な支援・環境はどのようなものだと思いますか。  
次の中からいくつでもお選びください。**

- (1) 電話や自宅訪問による相談体制
- (2) 何でも相談できる公的な窓口
- (3) 気軽に休息や睡眠がとれる機会の確保
- (4) 経済的な支援
- (5) 家事の援助
- (6) 介護をしながら働ける職場環境
- (7) 介護をしている人同士が交流できる環境（介護者サロン等）
- (8) 自分の話を聞いてくれる人
- (9) 社会や周囲の理解（声かけや励まし）
- (10) 在宅サービス（訪問介護、デイサービス等）の提供
- (11) 要介護者の一時預かりサービス（ショートステイ等）の提供
- (12) 長期間利用できる入所施設等の充実
- (13) その他〔具体的に： \_\_\_\_\_ 〕

**問5 ※ 問3で選択肢(4)又は(5)を選んだ方のみお答えください。**

**今後、家族を介護する当事者の立場になる可能性について、どのようにお考えですか。  
あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つだけお選びください。**

- (1) 自分も当事者になる可能性が高いと思う
- (2) 自分も当事者になる可能性があると思う
- (3) 自分が当事者になる可能性は低いと思う
- (4) 自分が当事者になる可能性はないと思う

**問6 家庭において家族を介護することについて、どのようにお考えですか。**

**あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つだけお選びください。**

- (1) 家族が介護するものだと思う
- (2) 他人よりも家族による介護のほうが望ましいと思う
- (3) 介護サービス等の公的支援を受けるほうが望ましいと思う
- (4) 介護サービス等の公的支援を受けるものだと思う

**問7 家族の介護に備えて、しておきたい(しておいたほうがよかった)ことは何ですか。**

**次の中からいくつでもお選びください。**

- (1) 介護保険制度や介護サービスを知る
- (2) 市町村独自の支援制度を知る
- (3) 介護休業制度などの職場の支援制度を知る
- (4) 介護・医療に関する相談先を知る
- (5) 本人自身の介護に対する希望を聞く
- (6) 本人の経済的な状況を確認する
- (7) 本人の交友関係を確認する
- (8) 本人以外の家族や親族で役割分担を話し合う
- (9) 家をリフォームする(バリアフリー化、手すりの設置など)
- (10) 介護に要する費用の計算やお金を準備する
- (11) 家族介護教室などに参加する
- (12) 友人・知人の介護体験談を聞く
- (13) その他 [具体的に: \_\_\_\_\_]
- (14) 特になし

**問8 あなたが仕事をしながら介護をすることになったとき、仕事と介護を両立するために職場に求める支援・環境はどのようなものだと思いますか。**

**次の中からいくつでもお選びください。**

- (1) 手当等の金銭的なサポート
- (2) 柔軟な働き方(リモートワークや短時間勤務など)
- (3) より手厚い介護休業や介護休暇制度
- (4) 仕事と介護の両立について相談に乗ってくれる窓口
- (5) 介護に必要な情報発信や学習機会の提供
- (6) 勤務先が提供する補助・サポート制度に関する情報提供
- (7) 介護に関してオープンに話せる職場環境づくりや管理職員への研修機会の提供
- (8) 介護保険サービス・事業者についての情報提供
- (9) 介護保険外の支援サービスの情報提供・優待利用
- (10) その他 [具体的に: \_\_\_\_\_]